

# あんどくりすの防災四季だより

第5回 放送日：2019.5.3（金）

パーソナリティ：あんどくりす

テーマ：「風」の話 2



「命を守る」という大切なことに役立つのは、  
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどくりす」さんが、  
防災・減災の方法を楽しく導きます。

防災に役立つ工夫を、習慣にしませんか？

災害が起きた時、  
どちらへ向かって逃げればよいのか？

吹いている風の向きは？  
電気の消えた夜に、方角を見定めるには？

方位磁石や星のアプリを  
暮らしの中に取り入れてみませんか





今回は、  
風の話の続きを  
お伝えしたいと思います。

前回、  
風速1mの風が吹けば、体感温度は1℃下がる  
というお話をしました。

風が吹いたら、

風を防ぐ服装を  
必ずするようにしてください。

ゴールデンウィークで、  
お休みも多くなっていますよね？

フィールドに繰り出した時などに、  
寒いなと感じたら、

風が吹いているかチェック



風を防ぐようにしてみてください。



# 災害後の火事

風が強い時、

火災があれば、  
風向きを気にして欲しいんです。

例えば  
北側に古い家が密集していたとします。

地震などの災害で、  
その古い家が潰れた場合、

「漏電火災」が起こる可能性があります。

そこに北風が吹いているのであれば、

北側の古い家の方から風に乗って、  
火事が皆さんの方にやって来ます。

その時には、  
皆さんのご自宅が無事でも、

火事が迫ってくるので  
逃げなければいけないかもしれません。

逃げる方向は、どっちになるかわかりますか？



# どっちへ逃げる？



北風が吹いていて、  
北から火事が迫って来ているときに、

北へ逃げたら、  
火事の方に向かってしまいますから  
危険ですね。

風下に逃げるといのは、  
追い風になります。

風が弱ければ大丈夫です。が、  
風が強ければ、

糸魚川の火災(※1)のように、  
どんどん火事が迫ってくる

という事も起こりえます。

(※1)

2016年12月22日、  
糸魚川市大規模火災(糸魚川市駅北大火)

日本海側にあった低気圧に南風が吹き込み、

出火推定時10:20には風速13.9m  
11:40には、最大瞬間風速27.2mを記録。

糸魚川駅の北側から、日本海沿岸まで  
南北方向に延焼した。





ですから、  
風の強さを考えながら、

風に対して90度の方角へ  
逃げるのが良いときもあります。

北風が吹いていたなら、

風に対して90度の  
東や西の方向に逃げる。という事です。

大きな地震が起こった時には、  
あちこちで火の手が上がって、

本当にあちこちから  
火が迫って来る可能性があります。



そのような時は、  
必ず90度の角度に逃げたら良い

という話でもなくなります。

風向きというものは、  
火事から逃げる際の判断に使う、

大まかな目印です。

普段から  
「火事が起こりにくい地域」にしておく  
という事がとても重要ですね。



# 方角を意識してみよう

方角がわからない子が増えている  
という話を、  
先週ちょっとしました。



生まれた時からカーナビ頼り、  
という事だけではないんです。

北口という駅の名前を聞いたときに、

北口という名前の存在だと思っていた。  
方角の事だとは、まったくわからなかった。

というお子さんも増えているのです。

小学校3年生になると理科の授業で、  
「方位磁針(磁石)」の使い方を習います。(※2)

(※2)

方位を理解し、太陽が東から昇り、  
南を通過して西に沈むことを学ぶ

その時だけ東西南北と唱えてみても、

生活に密着していなければ、  
やっぱり身につかないんです。





普段から親が、  
あるいは周りの皆さんが、

「今日は北風だよ。北風は冷たいよ」  
「こっちから吹いているよ」などと

ちょっとわざとらしく  
子どもたちに、  
言ってあげないといけません。



自分も方角が分からなくなっているし、

お子さんたち世代ではなおさら、  
方角など話題にしていないのです。

ですからちょっと

方角を意識するように

声をかけてみてください。



# 方位磁石を持つとう

方位磁石を持っていれば、  
方角がわかります。



スマホで  
Googleマップなどを見ながら  
どこかへ行こうというとき、

最初の出だしを間違えちゃう人が  
いますよね？



歩いていると、  
「あれ？ 逆に行ってるみたい！？」

な～んてことがあるかと思うんですが。(笑)

そんな時には、  
方位磁石を持っていて、

最初に確認すれば  
間違えることはないんですね。





実際の  
ビルやお店の名前は、  
変わっていきることがあります。

地図だけでは、  
あてにならないこともあります。

方位磁石を用いて  
方角が分かれば、

惑わされず、  
本当に色々なことが分かります。



方位磁石(コンパス)は、

カワイイちっちゃい物、  
おしゃれな物などもありますので、

良かったら持ってみてください。



# 方位磁石で遊んでみる

電車の中でそれは、  
子供をあやすグッズとしても使えるんですよ。

電車というのは、  
電磁石(モーター)で動いています。

車内で方位磁石を見ていると、

動くときや止まるときに  
クルックルツと回るんですね。

回らなかったりすることもあるんですが(笑)

回ったり回らなかったり、  
それが結構おもしろいんです。

お子さんがぐずったりしたときに

「この磁石見ていてね。  
次の駅に行ったら、クルツと回るから」と言うと

わりと食いついてくれて、  
2駅ぐらいなら楽しんでくれる。という  
効果があるんです。

お子さんと一緒にやってみてください。





でも効果は短いので、

どうするの？  
それじゃあ困るんだけど。と  
言われるんですが(笑)

そのような時は、

方位磁石と地図とを  
見比べたりして、

「等高線が迫ってるから、  
山の方へ行ってるよ」などと、

興味を引くようなお話もできます。

ぜひ、  
方位磁石を使え、  
方角が分かるお子さんにしてください。



# アプリで星になじもう！



真っ暗な時に方角を知るには、  
皆さんはどうしますか？

災害が起こった時、

電気が消えあたりは真っ暗、  
磁石も無いという時に、

何を目印にしますか？

その時に田無タワーは、  
光っていないかもしれません。

晴れていれば、  
星を頼りにしてみてください。

星の名前は、  
小学校4年生で習っているんです。が、

忘れてしまった方も結構いらっしゃいます。

大人は全部覚えなくて良いです。

北と南だけマスターしてみてください。



「そんなこと言われても、  
星は得意じゃなかったんだけど。」

という人には、

「星座アプリ」  
というものがあります。

それをぜひ  
ダウンロードしてみてください。

アプリを開いて、空に当てるだけです。

GPS機能で、  
そこにあるはずの星が、  
まるでプラネタリウムみたいに見えます。

曇っていても、  
きれいな星や星座が、

そこにあるはずの星が表示されます。

北なら、北斗七星・北極星。

これから夏場に向かい、  
南の方角には、  
さそり座のアンタレスが見えてきます。





普段から夜空を見上げ、  
アプリを使ってみて、

星と仲良しになれる親子になってください。

いざ災害が起こった時に、

「アンタレスの方を目指して逃げましょう！」

などと言えるようになっていただければと  
思っています。

次回もまた

アウトドアと防災について  
お話ししていきたいと思います。

お楽しみに



(TEXT/ はしも)

